



児童養護施設 合掌苑 〒501-4101 岐阜県郡上市美並町上田 674

電話 0575-79-2914

FAX 0575-79-3584

「新体制と新しい合掌苑の在り方」

合掌苑苑長 成澤 武史

はじめまして、このたび児童養護施設合掌苑の施設長をおおせつかりました成澤武史と申します。2015年4月より、前任の山口薫施設長に代わり新たに施設長を務めさせていただきます。山口先生は長きにわたり児童福祉にご尽力され、そのあとを継ぎ創立六十年あまりの施設を任されることに、身の引き締まる思いが致します。私は、大学生の時に児童養護施設が存在を知り、様々な環境から十分な養育を受けられない子ども達が世の中に大勢いることを知りました。死別、離婚、貧困、虐待、障害等入所に至る経緯は様々です。しかし、特別な親子や特別な子が入所に至っているのではなく、自分も施設にお世話になる可能性があったらうし自分の身内がお世話になるかもしれない、誰しも関係のない施設ではないのではないか、と日々考えています。人口の割合からすると入所に至っているのは少ない数で、さらに具体的にケースの内容を公表できるわけではありません。こういった点から、誰もが当事者のように感じ、あらゆる人に存在が知れ渡ることが難しい施設だとは思いますが、その存在は大切な社会的養護だと思っております。



雨続きの中一日だけ晴れた日に桜の撮影ができました。

そのような施設で働くことができることに「感謝」しつつ、私たち合掌苑職員は『感謝・愛情・笑顔』という心得を大切に子どもの最善の利益を追求し、「愛情」ある養護に励みます。そのために、以下の3つの支援倫理を宣言します。皆様のご理解とご協力をいただくためにも、この場を借りて紹介させていただきます。①子どもの意見を聞き、話し合うことで子どもとの信頼関係を築き、安心安全な生活を目指します。②共に生活することで相手を認め、思いやる心が育まれるよう支援します。③夢や目標に向かった支援をすることで自立・家庭復帰を目指します。この3つを中心に、「笑顔」をもって子どもに接し、話しやすい態度や環境づくりを行い、心身ともに健康に配慮し支援していきたくと考えております。

我々は、よりよい養育・環境・チャンス子ども達に与え、理念にある地域の福祉ニーズに応えることで社会貢献を目指します。私たちも子ども達に支援をすることで喜びを感じ、皆様のご理解とご支援によって支えられております。この「かやの実だより」を通じて皆様と繋がることができたのも、何かのご縁だと思っております。5月17日には、毎年恒例の皆様とのご縁をつなぐ「がらくた市」が開催されます。職員、子どもたちと共に皆様のご来場をお待ちしております。

以上、紙面での挨拶となり大変恐縮ではありますが、今後とも合掌苑の子ども達、職員ともども、よろしくお願い致します。

社会的養護の推進（里親支援の取り組み）について

合掌苑 里親支援専門相談員 古川 浩二

平成 26 年度、中濃子ども相談センター管轄（中濃地域 13 市町村）の合掌苑と美谷学園に里親支援専門相談員が 1 名ずつ配置されました。美谷学園の相談員さんと協力し里親を必要とする子どもたちのために関係機関のお力をいただきながら、里親さんの相談・支援・開拓活動に取り組んできました。これまで子相の方と協力し、県里親連合会・中濃地方里親会・県下の里親支援専門相談員で組織しています「里ちゃん応援団」で、里親サロン・里親を知っていただくための広報活動・研修会などを行ってきました。合掌苑では、三日里親さん・ショート・養育里親さんと交流を図り、苑行事（がらくた市）への案内、バーベキュー交流会・未委託の養育里親さん宅への訪問を通して三日里親・ショート里親の開拓を進めてきたところ、今年度新たに 3 家族の方にショート里親になっていただけました。今後、里親を必要とする子をお願いしていく予定です。週末・長期休暇などに定期的に預かっていただき、一般家庭での生活を体験し、子どもの情緒の安定、社会性の発達を促したいと考えています。

今年度も合掌苑では、子どもの心の支えとなっただけの里親さんと一緒に子育てに取り組む社会的養護の推進に努めていきたいと思っています。ご理解の上ご協力をよろしくお願い致します。

<後援会「友の会」について>

- ・親と一緒に暮らせない子どもであるからこそ、豊かな生活・豊かな環境が保障されなければなりません。この為にも合掌苑では後援会組織「友の会」を結成しております。
- ・会費 3, 0 0 0 円、皆様のお力添えをお願い致します。
- ・詳細については、「友の会」事務局、合掌苑までご連絡下さい。

<平成 2 6 年度友の会 会計報告>

入金額 4 1, 7 9 4 円 （平成 2 7 年 3 月 3 1 日現在）

☆ 友の会としてご入金いただいたお金は、合掌苑 施設会計に寄付金として計上し、子ども達の生活に役立たせていただきます。今後とも皆様には引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、お願い申し上げます。皆様のご健康とご発展をお祈り申し上げます。

平成 26 年中期 合掌苑行事



27 日 合掌苑 BBQ

美味しい肉が食べたい！そんな子どもの一言から、合掌苑初の BBQ 会を開催しました。苑児・職員だけでなく、里親さんにも参加していただきました。料理も苑で準備した物だけでなく、お肉屋さんからの寄付で牛・豚・鶏肉をいただき、イタリアンシェフの方々が来てくださり、特製ハンバーグを作ってくれました。みんなで美味しいお肉に舌鼓を打ったあとは、カラオケ大会を開催しました。これもカラオケ



店を経営している方のご好意で、遊戯室に設置していただいたものです。沢山のご好意が集まり、とても楽しく素敵な会になりました。新年度体制の中、みんなで何かをする機会が減ってしまい、寂しく思っていました。しかし、BBQ会を通じ、みんなで楽しむことの素晴らしさを改めて感じることができました。



13日 幹の会

今年度、10月13日に開催される予定となっていました幹の会

今回は、台風18号に続く大型台風19号が接近、日本列島縦断という天気となり急でしたが中止の運びとなりました。幹の会は、卒苑児・旧職員の方達と、ひとときの間ですが食事・懐かしい話などを楽しむ行事です。現苑児達も、バーベキュー・ビンゴゲームもあるためとても楽しみにしています。そのため、今回の中止には大ブーイングでした。私たち職員も、とても残念でしたが、これこそ天気都合という事でご理解いただきたいと思えます。次回開催できる時には、どうぞ皆さんお誘い合わせご出席ください。最後に幸い、台風の影響による被害がなかったことをご報告いたします。



27日 焼き芋

小学生が学校で芋ほり体験をして持ち帰ってきたたくさんのサツマイモで焼き芋をしました。子どもも協力して苑のグラウンドで落ち葉や草を集め、火を起し、そこに新聞紙とアルミホイルで包んだ芋を投入です。恐る恐る火の中の芋の様子を気にしながら、焼きあがりを待っている間もわくわくドキドキしながら待ち遠しい時間を過ごし、いざ芋を

取り出してみると、ほくほくのおいしい焼き芋ができあがって子どもたちは「おおー！」と歓声だいていました。秋の季節を感じさせたように思います。職員、子ども立ての焼き芋を食べられるとい自然に感謝しつつ、こうした日本にしていきたいと感じました。

ました。焼きあがった芋を見ると、をあげ、本当においしそうにいただける、とても有意義な時を過ごもたちともに、たき火による焼きう貴重な体験をすることができ、の四季を実感できる体験を大切



23日 感謝の日

毎年、苑職員や地域の方々に感謝の気持ちを込めて様々な活動を行う感謝の日が執り行われます。今年も火災を想定した避難訓練と消火器訓練を消防署の方と行いました。日頃の訓練がどれだけ大切なのかを理解することができました。避難訓練の後は奉仕活動を行いました。通学路や近所の住宅街をみんなで一生懸命清掃し、終わるころにはゴミで袋がいっぱいになっていました。普段お世話になっている地域の方に感謝の気持ちを伝えることができたと思います。



その後、レクリエーションを行いました。職員と子供が一緒になってバレーやサッカーをする姿が見られ、職員と子どもが一緒に楽しんでいました。食事は、がらくた市で焼きそば販売をしていた中崎さんと若山さんが大きな鉄板で焼いた焼きそばを振舞って下さいました。ありがとうございました。

感謝の日を通して、地域みなさんに感謝の気持ちを伝えるとともに、苑全体の仲をさらに深めることができましたと思います。



23日 クリスマス会

クリスマス会が行なわれました。今年は各棟で出し物をしました。幼児さんと小学校低学年の子供たちが、「ようかい体操第一」を踊り、「ひまわりの約束」を手話で披露し、本館の女の子はAKB48の「心のプラカード」を踊りました。皆とても可愛いく、癒されました。本館の男の子は二人羽織でシュークリームを食べたり、ラーメンを食べたり派手な顔になりました。かやのみ館はベビーカステラでロシアンルーレットをしま
当てるゲームでした。福
5人が1文字ずつ、5文字
している全員が笑顔にな

しいのを食べているのは誰か？を
祉館はTVでやっているクイズゲームで、
の言葉を当てるゲームをしました。参加
れるとても楽しい会になりました。



29日 もちつき

新年まであと少し！1年間健康で過ごせたことに感謝して餅つきを行いました。

今年も女子児童がお手伝いをしてくれたおかげで、あっという間に鏡餅が完成！苑のあちこちに鏡餅が置かれて、新年を迎える準備万端となりました。

幼児たちは鏡餅のみかんを今か今かと狙っていました。新年の鏡開きまでもつかなあ（笑）

鏡餅を作り終わった後は、ついたお餅と炊事のおばちゃん特製のけんちん汁をみんなで食べました。つきたてのお餅は柔らかく、とっても美味しくて、子どもたちから「おかわり！！」の音がたくさん聞けました。

今年も元気に年越しを迎えられること、このように楽しく行事を行えたことは皆さんの支えのおかげです。本当にありがとうございました。



11日 どんど焼き

今年も毎年恒例のどんど焼きを、1月10日に行いました。無病息災を祈って正月飾りやノートやテストなどを火にくべて、頭がよくなりますようにと



お祈りをします。去年は雪混じりだった天気も今年は快晴で、新年最初の行事をもってこいの日でした。子ども達が楽しみにしているどんどの残り火で焼いた餅を食べ、1年の良いスタートをきれました。



2月 22日 冒険キッズ

今年も郡上八幡にある山と川の学校の招待で雪遊び体験をさせていただきました。子ども9名、職員2名の11名で参加しました。郡上市高鷲町鷹見で雪遊びなどをして1日楽しみました。ソリ遊び、タイヤチューブ滑り、カマクラ作り、雪上散策を楽しみました。スタッフの方の手厚い支援のおかげで、日常では体験できない時間を過ごすことができました。ありがとうございました。



3月 14日 お別れ会

卒苑生4人と苑長を含む退職職員6人のためのお別れ会を行いました。担当職員による卒苑生の紹介では、寂しい思いを払いのけるように入苑してからのエピソードを面白おかしく表現し、笑い声も起こっていました。しかし、卒苑生からの最後の挨拶では、感極まって声を詰まらせる卒苑生もあり、もらい泣きをしてしまう在苑児・職員もいました。立派に社会に出ていく頼もしい姿を見せられました。退職する職員のみなさんもこれからの第二第三の人生が幸多いものになりますよう心より願っております。私たちも合掌苑の歴史を担って来られた方々の思いを引き継ぎ、よりよい養護を展開しなければと気の引き締まる思いでした。



編集後記

この便りの冒頭でもお伝えしましたが、合掌苑では4月1日をもって施設長が交代しました。挨拶が遅くなり驚かれたかたもみえるかと思うと大変恐縮ですが、新施設長のもと職員も子どもも期待と希望を持って、新たな気持ちで27年度をスタートすることができました。合掌苑ではただいま「第25回がらくた市」の準備の真っ最中です。25年も続けることができた伝統のお祭りですが、新施設長の新しい取組みも交えてより良いお祭りになるよう計画しています。あとは天気がよく、たくさんの人に来ていただけたらと願うばかりです。ゴールデンウィークも終わり、多忙な日々には辟易してみえる方も多いことと思いますが、17日の日曜日には是非合掌苑に足をお運び頂き、児童福祉の理解を深める時間にして頂けると幸いです。また合掌苑だよりの発行が少々不定期になっておりますが、年間3号発行を基本にして今後も発行していきますので届いたときには合掌苑のことをふと思い出す時間にして頂けると幸いです。また、合掌苑だよりのご意見・ご感想も随時お待ちしております。ホームページのお問い合わせフォームか、Eメールよりご連絡ください。



「温かい心」 (平成26年9月～平成27年3月)

合掌苑の苑児たちに沢山の方々から、温かいご支援を賜りました。略儀ながら紙面にお名前を掲載して御礼の言葉にかえさせていただきます。ありがとうございました。

青いバラ	新井 利之	荒川 裕	安藤 賀津子	安藤 大河	市原 紀夫
安納スイーツファーム		一松精肉店	猪又 裕子	延寿寺	太田 岩雄
小椋 千秋	カゴメ株式会社	カルピス株式会社	河村 一成	河村 桂子	北川 智子
岐阜県製麺協同組合		木村 武文	木村 正男	久我 行子	日下部 さとみ
郡上市小中学校事務職員組合		郡上八幡サイクリングターミナル		国田 祐子	クニタスポーツ
小池 いく代	コカ・コーラ イーストジャパン		小酒井 悦郎	小杉 智興子	小見山 政孝
近藤 貴子	澤村 いづみ	鷲見 明	全国シャンメリー協同組合		高橋 良一
滝 敏子	地方紙正月連合企画係		投資家テスト	長尾 千之	中崎 信春
中島 永至	中島 幸由子	中島 登一	中野 良雄	中谷 典敬	浪岡 育子
西村 敏行	二宮 春美	日本鏡餅組合	日本レコード協会	野々村時計店	畑佐 和昭
羽生 紀恵	原 正枝	日置 茂伸	廣澤 綾子	福手 法文	古田 早苗
古田 義治	堀 恵子	松森 久子	松山 紀子	まるとき農園	丸山 茂
水谷 多喜子	宮川 宣昭	武藤 茂子	村瀬 成彦	森 和美	森 ちえみ
やない あつ子	柳田 デン	山田 宏美	有限会社ダスカジャパン		吉岡 美穂子
楽天サンタプロジェクト		連合岐阜	若山 直人	和田 那緒子	和田 学
和田 優子	渡邊 敏郎	渡邊菓子舗	(株)高垣組		

★勝手ながら敬称を省略させていただきました。万一誤表記、掲載漏れがございましたら、なにとぞご容赦願います。



第25回

がらくた市

平成27年5月17日(日)

今年も開催決定しました!

皆様のご来場心より お待ちしております!

第25回 花まつり がらくた市
5月17日

～開催趣旨～
「合掌苑と地域との交流を通して、児童福祉・地域福祉の理解を広げる」

10:00～14:00
合掌苑 苑庭
北辰寺一帯

※小規模行事

～プログラム(予定)～

10:00	開場挨拶	展示	民生委員、農協制度、合掌苑の紹介展示
10:30	お楽しみ抽選会	展示	フラワーアレンジメント展示
11:00	チアダンス	体験	ミニお祭り動物園、野菜、パルーンアート
11:45	大塚芝居	お店	陶器市、フリーマーケット、雑貨付
12:30	バンド演奏	食べ物	焼きそば、お花やしき子、コロッセ、各種パン
13:15	実演太鼓	展示	お花やしき、お花やしき、フランクフルト
14:00	終了(餅上げ)	その他	ジュース、コーヒー など

お問い合わせ先: 児童養護施設 合掌苑 (担当: 成瀬) (TEL. 0575-79-2914)
主催: 合掌苑 後援: 郡上市社会福祉協議会